報道関係各位

プレスリリース

2026 年 11 月 13 日
株式会社 Liberaware

Liberaware、千葉県のオープンイノベーションプログラム「PORT」における共創パートナーが決定

～ロボット・カメラによる検知と地域人材の現地対応をつなぐ仕組みを共創～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：関 弘圭、以下「当社」）は、千葉県が主催するオープンイノベーションプログラム「CHIBA OPEN INNOVATION PROGRAM『PORT』（運営：株式会社 eiicon）」において、Spot Work 株式会社（本社：東京都中央区、以下「Spot Work」）と共創パートナーとして協働することが決定したことをお知らせします。

■背景

当社はこれまで、狭小空間点検ドローン「IBIS」シリーズをはじめとするロボティクスや空間データ活用技術を通じて、インフラ・プラントなど様々な分野で点検・保全の現場課題を解決してまいりました。

一方で、人手不足や熟練者の減少、安全管理、情報の分断といった課題は、一次産業や施設運営、防災・災害対応など、あらゆる現場に共通する深刻な課題となっています。その中でも、自動化された設備やカメラが異常を検知した後の現地確認や初期対応において、限られた人員で迅速に対応することが難しいという「現場の空白」が大きな課題となっています。こうした課題を打破し、産業全体の DX を加速させるべく、本プログラムを通じて、地域の間隙を埋める新たな仕組みの共創を目指す運びとなりました。

■Spot Work について

Spot Work は、ワークシェアリングプラットフォーム「スポットワーク®」を運営している企業です。「スポットワーク®」はもともと現場の近くにいるワーカーと現場をマッチングするサービスであり、これまで時間と費用がかかっていた遠隔地の作業においても、近くにいる人材が対応することで移動に伴う時間・費用を抑え、人手不足の緩和と迅速な現地対応を支援します。

＜Liberaware × Spot Work 共創プロジェクト＞

【タイトル】

ロボット・カメラによる検知と地域人材の現地対応をつなぐ仕組みを共創

【概要】

当社の空間 iPaaS「LAPIS」とスポットワーク®を組み合わせ、現場における情報収集や状況確認等にスポットワーク®の人材を活用するとともに、収集した情報をデジタル化・一元管理する仕組みの構築を検討してまいります。これにより、現場の可視化や遠隔管理の高度化を推進し、人手不足が課題となる施設管理・設備保守等の領域において、業務の効率化及び迅速な現場対応の実現を目指します。

■今後のスケジュール
・2026 年 11 月～2027 年 2 月　共創実現に向けた取組（千葉県、eiicon が伴走）
・2027 年 3 月上旬（予定）　成果発表会

■今後の展望
千葉県という“港（PORT）”を起点に、当社が培ってきた空間 iPaaS「LAPIS」などの技術・基盤と、Spot Work の持つ地域人材ネットワークを結び付けることで、新たなイノベーションの潮流を生み出します。実証実験にとどまらず、パートナー企業と共に継続的に成長できる事業モデルを構築し、誰もが安全な社会の実現と産業全体の持続的な発展に貢献してまいります。

■千葉県 × eiicon 「CHIBA OPEN INNOVATION PROGRAM『PORT』」について
「CHIBA OPEN INNOVATION PROGRAM『PORT』」は、千葉県内企業と全国のスタートアップ・企業との共創を通じ、新たな事業・サービスの創出や社会実装を目指すオープンイノベーションプログラムです。
千葉県は、豊かな自然環境と多様な産業基盤を有し、古くから人・モノ・情報が集まる「港（PORT）」として発展してきました。
本プログラムでは、千葉県という“港（PORT）”を起点に、県内企業が持つ経営資源と全国の企業が持つ先進的な技術・サービスを結び付けることで、新たなイノベーションの潮流を生み出し、地域産業の活性化や社会課題の解決につなげることを目指しています。
今回採択された 4 つのプロジェクトについても、ホスト企業と共創パートナー企業それぞれの強みを掛け合わせながら、千葉県発の新たな事業・サービスの創出に取り組んでまいります。

公式サイト：https://eiicon.net/about/chiba-oip-port

▼株式会社 Liberaware について
株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションの提供を行っております。当社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）
代表者：閔弘圭（ミン・ホンキュ）
所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1
設立：2016 年 8 月 22 日
事業内容：
・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業
ＵＲＬ：https://liberaware.co.jp/
Ｘアカウント：https://x.com/liberaware

〈本件に関するお問い合わせ先〉
株式会社 Liberaware　広報：前
TEL：090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com